

2020年11月17日

地元消防局と連携してさらなる「鉄道輸送の安全」に取り組めます！

11月19日(木) 南栗橋車両管区において 「異常時総合訓練」を実施します

～踏切障害事故（列車脱線）発生を想定した訓練を実施します～

東武鉄道株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）では、2020年11月19日（木）に、南栗橋車両管区（埼玉県久喜市）において、「異常時総合訓練」を実施します。

この訓練は、踏切事故やテロなどによる重大事故が発生した場合の併発事故防止や、負傷者の救出・救護、お客さまの避難誘導、事故復旧体制の確立といった異常時における知識・技能の向上を目的に、1965年から毎年実施しているものです。

当日は、列車が踏切において乗用車と接触して脱線、乗客に負傷者が発生したことを想定し、当社の各現業職場、東武グループ関係各社及び協力会社を中心に約150名が参加するほか、埼玉県鉄道災害消防活動安全連絡協議会の訓練として埼玉県第4ブロック消防本部及び、その他の埼玉県内消防本部にもご参加いただき、合同で訓練を行います。

当社では、今後も万一の不測の事態に備えるため、異常時に速やかにお客さまの安全確保、救出・救護が行えるように、また、早期に復旧対応を行えるように定期的に訓練を実施することで、社員一人ひとりのさらなる知識・技能の向上を図るとともに、安全意識の高揚に取り組んでまいります。

概要は別紙のとおりです。



△2018年に実施した異常時総合訓練（南栗橋車両管区にて）

※お問い合わせは、東武鉄道お客さまセンター TEL03-5962-0102

「異常時総合訓練」の概要

- 1 日 時 2020年11月19日(木) 10:30~13:00
※雨天決行
- 2 場 所 南栗橋車両管区(車両工場敷地内)
住所:埼玉県久喜市北広島1323-3
- 3 参加人員 約150名
※このほか埼玉県鉄道災害消防活動安全連絡協議会の訓練として埼玉県第4ブロック
消防本部及び、その他の埼玉県内消防本部にもご参加いただき、合同で訓練を
行います。
- 4 訓練内容
(1) 踏切障害事故(列車脱線)発生時の処置訓練(併発事故防止)
(2) 消防と合同による負傷者の救護及び避難誘導訓練
(3) 対策本部の指揮による事故復旧訓練

<上記訓練における事故想定>

東武伊勢崎線 和戸~久喜間の踏切道で踏切道内に進入した乗用車と、館林発東武動物公園
行きの列車が接触。

これにより乗用車は大破。運転手が車内に閉じ込められ、救出が困難となるほか、列車内の
乗客にも複数名の負傷者が発生。

また、この事故により同列車が脱線し、線路・架線・通信線・踏切保安装置等が損傷し、
同線の上下線で不通となる。

以 上